

NATURE DESIGN ニュース

2012年 8月号



森の神様に会いに行こう

森には神様がいらっしゃいます。 数百年、時には千年以上もの 長き時間を、ただじっとそこにいて、 森を、いのちを、守りつづけてこられました。 さあ、みなさん森の神様に 会いにいきましょう。



岐阜県の JR 高山線「飛騨一 / 宮駅」近くの『水無(みなし)神社の大スギ』をご紹介します。樹齢800年、目通り6、4 m、樹高45 m、枝張り幅20mの岐阜県指定天然記念物です。真っすぐに空に向かい、元気一杯です。これからも鳥居の横で参拝される人々を見守り続けていくことでしょう。そして大杉から少し奥に進むと、変てこな樹がありました。何だか枯れているような感じですが、言い伝えの案内看板には「拗(ぬじ)の木」と書かれ、普請に使おうとしたら、一晩で幹がぬじれてしまったのだそうです。さらに境内を進むと高山市指定天然記念物の「二本桧」があります。残念ですが樹勢が弱くなっています。そして、まだ他にも樹齢800年、目通り4、4 m、樹高10mの高山市指定天然記念物の「銀杏樹」と高山市指定天然記念物の「水無神社のカッラの木」があり、裏手でひっそりと時を刻んでいるます。こちらは樹齢450年と境内の中では一番若いけれど、「千心力 / カッラ」として伝説があるそうです。高山方面へお出かけの際は、いっぺんに6本の森の神様に会える水無神社へ是非お立ち寄りください。(すぎうら)

【道案内】 〔岐阜県高山市一之宮町一之宮上 水無神社内〕

JR 高山本線「飛騨一/宮」駅前から宮川を渡り「一之宮」の交差点で 国道4 / 号線を横切ります。 そのまま道沿いに進むと水無神社に

そのまま道沿いに進むと水無神任 到着です。駐車場あります。











